



データシート・キャプチャ・AI エージェント向けの業務データ

注文に関する問い合わせは、すべてチームに来ていませんか？ エージェントが注文を調べます。

業務データの情報源は、ERP、ショップ、会計システムの注文、出荷、請求書、価格をミラーします。電話と Web サイトのチャットの会話エージェントは、それらをもとに状況を伝え、注文データは、お客様が本人であることを証明した後のみ伝えます。

概要

七種類のレコード、JTL-Wawi と Holded 向けのレシピ、プッシュ、プル、JSON。証明は 15 分間有効で、その一件の取引にのみ有効です。

01・概要

注文はどこにあるのか？ 答えは注文の中にあります。

配送状況、請求書、価格について、ナレッジ記事で答えることはできません。これまでは、誰かがシステムを確認して、折り返し電話をしていました。業務データの情報源は、証明によって保護された形で注文をエージェントに利用可能にし、お客様のシステムには手を加えません。

レコード

注文、出荷、仕入注文、価格、見積、請求書、返品

接続

JTL-Wawi と Holded のレシピ、プッシュ、プル REST、JSON ファイル、JSON レコード、価格表

証明

注文番号と郵便番号、電話での SMS ワンタイムコードまたは発信番号

読者

電話と Web サイトのチャットの会話エージェント



記事ではなくレコード

各レコードには、コレクション、キー、ステータスがあります。ミラーされ、キーで参照され、ナレッジのインデックスとは分けて管理されます。

情報の前に証明

注文番号と郵便番号、またはレコードに登録された番号や発信番号への SMS コード。証明は、その一件の取引に限り 15 分間有効です。

JTL-Wawi と Holded のレシピ

マッピングは組み込み済みです。アクセス情報と、プレビュー用の参照を一つ追加するだけです。JTL-Wawi は JTL Cloud またはオンプレミスで動作します。

汎用インターフェース

秘密の取り込み URL へのプッシュ、HTTPS の JSON API からのプル、JSON ファイル、または JSON レコード。JSON のドットパスで項目を対応付けます。

価格表からの価格

SKU または説明文ごとの価格。値引きや割増、独自の価格表記と検索語を設定できます。DMS の PDF からのインポートでは、まずプレビューが表示されます。

見積とフォローアップ

エージェントは、独自の番号範囲で PDF の見積を作成し、Workspace に保存して、依頼に応じてメールで送ります。特別な依頼は、チームにチケットとして届きます。

02・仕組み

接続し、対応付けて、 証明を設定する。

業務データの情報源は、Web アプリで作成します。保存の前にプレビューでデータの届き方を確認でき、**証明書類** タブでお客様が本人であることを証明する方法を設定します。

1 情報源を追加

Knowledge Base AI › 運用ソース で **ソースを追加** を使い、名前を設定して **データ** を選択します：レシピ、プッシュ、プル、JSON、価格表。認証情報は暗号化して保存されます。

2 項目を対応付けてプレビュー

マッピング タブで、キー、ステータス、検索用の項目の JSON パスを設定します。**保存せずにプレビュー** には最大 20 件のレコードが表示されます。

3 証明を設定

証明書類 タブで、少なくとも一つの方法を選択します：注文番号と郵便番号、SMS コード、または発信番号。

4 データを最新に保つ

プルの情報源とレシピは設定された間隔で同期し、**今すぐ同期** で実行を開始できます。プッシュ方式のシステムは **取り込みURL** に送信します。

技術データ

機能	詳細
コレクション	コレクション名：orders、shipments、supplier_orders、price_items、quotes、invoices、rma
同期	15 分から 7 日までの間隔、既定値は 180 分。到着時にプッシュ
件数	実行ごとに最大 500 件のレコード。情報源ごとに、10 分間で最大 60 回のプッシュ呼び出し
SMS の証明	6 桁のワンタイムコード。10 分間有効
プル認証	ベアラートークン、API キー、またはカスタムヘッダー。暗号化して保存
送信先	ポート 443 の公開 HTTPS アドレス。内部ホストと HTTP はブロックされたままです
アクセスと料金	Knowledge Base AI › 運用ソース の下の Web アプリ。レコードは 取り込みURL から。利用量に応じて課金されます

03・実際の活用

業務データが 折り返しの電話を省く場所。

Web サイトのチャットでの配送状況

オンライン小売業者が JTL-Wawi を接続しています。お客様が Web サイトのチャットで注文について尋ねると、注文番号と郵便番号を伝えます。エージェントはミラーから配送状況を伝えます。

電話での請求書の質問

サービス会社は Holded を使っています。電話では、証明のあとに、会話エージェントが請求書が未払いか支払い済みかを伝えます。事務所の誰かが調べる必要はありません。

価格と見積

卸売業者は、割引と価格表記を含む価格表を管理しています。エージェントは品目番号で価格を伝え、依頼に応じて PDF の見積を作成し、特別なサイズの依頼は営業にチケットとして送ります。

よくある質問

業務データの情報源とは何ですか？

Knowledge Base AI の下にある機能の名前です。業務データをレコードとしてミラーし、電話と Web サイトのチャットの会話エージェントがそれをもとに回答します。注文データは、証明の後に限り使われます。

どのシステムを接続できますか？

JTL-Wawi と Holded には、そのまま使えるレシピがあります。ほかのシステムは、取り込み URL へのプッシュ、HTTPS の JSON API からのプル、HTTPS 経由の JSON ファイル、または JSON レコードで接続します。

PaperOffice はお客様のシステムへ書き込みますか？

いいえ。情報源は読み取られるだけで、お客様の ERP、ショップ、会計システムは変更されません。情報源を削除すると、PaperOffice はそのミラーされたレコードも削除します。

データはどのくらい新しいですか？

プルの情報源とレシピは、15 分から 7 日の間で選んだ間隔で同期されます。PaperOffice は、プッシュされたデータを到着時に受け取ります。JTL-Wawi と Holded では、レコードがないか古い場合、証明の最中に PaperOffice が注文を直接取得します。

はじめに

最初の情報源を接続しましょう。

Web アプリで **Knowledge Base AI** > **運用ソース** を開き、**ソースを追加** を使って接続先を選び、プレビューで確認して、証明を設定してください。その後、会話エージェントがレコードをもとに回答します。

paperoffice.ai/ja/ai-ops-sources-business-data-order-status



モジュールの詳細

paperoffice.ai/ja/ai-ops-sources-business-data-order-status

料金

paperoffice.ai/en/pricing

お問い合わせ

paperoffice.ai/ja/otoiawase